

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成30年6月21日 (2018.6.21)

【公開番号】特開2016-223974(P2016-223974A)
 【公開日】平成28年12月28日 (2016.12.28)
 【年通号数】公開・登録公報2016-070
 【出願番号】特願2015-112309(P2015-112309)
 【国際特許分類】

G 0 1 D 3/028 (2006.01)

G 0 1 R 33/07 (2006.01)

G 0 1 R 33/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 D 3/04 D

G 0 1 R 33/06 H

G 0 1 R 33/02 X

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月9日 (2018.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

抵抗 R 1 1 ~ R 1 4 は、抵抗値 R 1 1 と抵抗値 R 1 4 が等しく、抵抗値 R 1 2 と抵抗値 R 1 3 が等しく、抵抗値の温度係数が等しい。抵抗 R 4 1 は、抵抗値の温度係数が抵抗 R 1 1 ~ R 1 4 の抵抗値の温度係数と異なっている。ここでは説明の便宜上、抵抗 R 1 1 ~ R 1 4 の抵抗値の温度係数は、抵抗 R 4 1 の抵抗値の温度係数よりも大きいとすると、

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 7 】

抵抗 R 1 ~ R 4 のうち少なくともひとつの抵抗の抵抗値は、他の抵抗の抵抗値の温度係数と異なる温度係数を有している。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 2 】

ここで、R a は、第一の実施形態の式 (1 1) で示した抵抗 R 1 ~ R 4 からなる等価抵抗 R a と同じである。また、抵抗 R 1 ~ R 7 からなる抵抗の等価抵抗を R t ' とおくと、等価抵抗 R t ' は以下の式で表される。

